

九月・十二月議会にて町政を質す！

六月議会に続き、九月議会・十二月議会においても、小亀しげきは、町長・執行部に対し、果敢に一般質問を行い、町政運営を問い質しました。

九月、十二月と、定例会本会議にて一般質問に立った小亀しげき。質問の要旨を次の通りご紹介します。

九月議会では、まず①六月議会での答弁についての進捗状況・関連事項として、各地域（自治会等）意向集約の現況、公式ホームページの改善、業務管理システムについて



②「まんのう町の土地利用計画」について質問。町内での（いわゆる）迷惑施設の立地についての問題に関し、多様化する土地利用に対応し、適切に規制または誘導する必要性の観点から、まんのう町としての「土地利用計画」の早期策定、並びに立地



に伴う自然・社会環境条件を考慮した施設配置問題の新たな解法を用意すべき、と提言を行いました。

十二月議会では、まず①平成十九年度予算編成について（予算編成にあたっての基本方針、重点事業を明示されたし・歳出減の目標値並びに歳入増のための具体策・旧三町間での不均衡の再認識と公平性の実現・編成過程の情報公開）

③**住民参加と住民自治について**（パブリックコメント制度の早期実現・各種委員会での民意反映の在り方・住民自治確立のための方策）：以上、三項目について質問を投げ掛けました。



小亀しげき、両議会とも時間一杯、熱のこもった弁舌を繰り広げました。



私、小亀重喜は、昨年中に開催された三度の議会（定例会）において、毎回、一般質問に立たせて頂きました。しかし、町長・執行部から核心に触れる答弁を引き出すことは難しく、また、ある種のもどかしさを感しているのが本音です。

一般質問は、議会議員にとつて最も華やかな発言の場ではありませんが、読んで字の如く行政全般にわたる政策論議と位置づけられており、特定地区の要望や事務的見解を質すような質問は相応しくないとされられています。

私自身がそんなルールに囚われ過ぎたのかもしれないと反省事項として受け止めています。

以上のように稚拙な一般質問でしたが、「組織・機構改革について」の質問／答弁を成果の一つとして挙げさせて頂きます。十二月議会において、私からの質問に対し、「公的サービスの質を高め効率化をはかるため機構改革を行う」との町長の明言を得ました。次年度に向け、町政のチェック機能を全うするため、さらに研鑽に励みたいと思っております。（小亀重喜記）

この後援会だよりについての感想や小亀しげきへのご意見・ご要望をお聞かせ下さい。下の葉書を切り取ってお使い下さい。（切手は不要です）

●アンケート(率直なご意見をお聞かせ下さい)

- Q1. 後援会だより「WILL」をご覧になった感想をお聞かせ下さい。
- A1. () 良い。ぜひ続けて発行すべき。
() 普通。しばらく様子を見てみたい。
() 良くない。発行しなくてよい。
- Q2. 小亀しげきは、皆様のご期待通りに活動していると思いますか。
- A2. () 期待通り。頑張っている。
() 普通。さらに奮起が必要。
() 期待外れ。()

※小亀しげき への 要望、応援メッセージ等、お書き添え下さい。



左の様様(マーク)はkamechanのブログのQRコードです。読取機能のあるカメラ付携帯電話からもアクセスできます。

月間五〇〇〇人超の訪問・閲覧に感謝。HPで情報発信中！

昨年9月より小亀しげきがインターネット上で続けられておりますブログ(簡易日記)形式のホームページ「Kamechanのブログ」が、まんのう町内外で多くの訪問者・閲覧者を得て、好評を博しております。

本会議の議事や所属している教育民生常任委員会の審議内容の速報はもとより所管以外の常任委員会にも出席／傍聴し、毎回詳しい議会関連記事の発信を続け

ています。特に、携帯端末を使った研修・出張先からのモバイルレポートなど、先端技術を取り入れ、開かれた議会の実現にも貢献を果たしています。また議員活動の他に、家族・子どもの話題興味等、日々の出来事や思いを自然体で綴っています。

インターネットをお使いの皆さん、ぜひ「Kamechanのブログ」にお立ち寄り下さい。そのホームページ(ブログ)に寄せられた小亀しげきへの「励ましのコメント」の一部をご紹介します。

インターネットの力により、地域住民がより早く、正確な情報開示を望んでいました。そこに小亀さんが現れ、あらゆる手段で情報発信して頂きましたので「まんのう町議会」が身近な存在になっただけでなく、思われず。どうかこれからも一歩突っ込んだ情報公開をお願いしたいと思っております。

（ブログ上に十二月議会での私の一般質問を事前掲載した際に：）

私達が聞きたい質問がたくさん含まれていました。小亀さんとともに町(役場)に対して「モノ申す」臨場感を共有できるような気がします。今後の町づくりは情報開示なくしては進みません。これからも頑張ってください。

皆さん、温かいコメント、有難うございます。心より御礼申し上げます。今後情報発信し続けていきますので宜しくお願いいたします。（小亀 拜）